

次の条件にしたがって、条件作文を書きなさい。

【思考・判断・表現力 計八点】

「中学生はもう大人だ」という意見があります。あなたはこの意見に賛成ですか、反対ですか。次の条件にしたがって書きなさい。（書く 八点）

- 【条件】
- ① 一六〇字以上二〇〇字以内で書くこと。（守っていない場合は〇点です）

② 二段落で構成すること。書き出しや段落の始まりは、一字下げて書くこと。

③ 段落の内容は次のようにすること。

第一段落 どのテーマについて「賛成か反対」かを書け。

第二段落 その理由や、理由のまじった事例や経験を書け。

④ 文体を統一して、常体（だ・である調）で書くこと。また、原稿用紙の使い方に注意し、誤字・脱字のないように書くこと。

一 次の「シンシユ」を読んで、次の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 計二十点】

ある日、国語の授業で小説を読んだ。
短いお話で、全然明るくなくて、それどころか暗くて、悲しい話だったけど、僕はすごく好きだと思った。でも、どうして好きなのか全然説明できなかった。だから、①シンタに話そうと思った。僕が好きなんだから、シンタも絶対に好きだろう。そしてシンタなら、その理由を教えてくれるにちがいない。
休み時間、僕はいつものようにシンタの席へ行つた。待ち切れなかった。わくわくしながら小説の話を切りだすと、シンタは顔をしかめた。
「あれ、嫌いだ。」
②頭をがつんと殴られたような気がした。
「暗くてさ。何が書きたいんだろう。」
僕は思わず、シンタとつしよにうなずいた。
「そうだよな。僕も嫌い。」
その日は、ずっと苦しかった。
僕が好きなものを、シンタが嫌いと言ったことが悲しかった。「僕は好きだ。」と言えなかったことが悔しかった。でも、シンタと違う自分は嫌だった。僕たちは好きなものや嫌いなものと同じだから「シンシユ」コンピなんだ。違うところがあれば、僕らはきつとつしよにいらなくなる。それは嫌だった。絶対に嫌だった。
それから僕は、シンタと話すときに迷うようになった。
休み時間も放課後も、相変わらずシンタとつしよにいたけど、前みたいに話せなくなった。
③僕はあたりまえのことばかりを話した。「雨が降っているね。」とか、「あしたは一時間目から体育だね。」とか。
シンタもなんだかおかしかつた。僕と同じように口数が少なくなつて、僕みだいにあたりまえのことしか話さなかつた。とうとう僕らは黙つてしまった。黙つてしまうと後はただ気まずくて、だから僕たちはだんだん離れていった。
クラスのみんなは「シンシユ」コンピがいつしよにいないことを心配してくれた。でも、僕たちは自分たちに何があつたのか、みんなに説明することができなかった。
ある日、クラスメイトが僕に、
「シンタとけんかしたの。」
そうきいてきた。僕はそのときこう思った。ああ、けんかできたら楽だろうな。何もしていないのに、こんなふうに気まずくなるなんて。僕は自分が情けなか

つた。そうさ、どうせなら、ちゃんとけんかしよう。勇気がいることだったけど、こ
うやって気まずいよりはましだ。僕はシンタに話しかけた。
「シンタ。」
シンタは僕を見た。ちよつと怖がつているのみに見えた。
「僕、あの小説が好きなんだ。」
「え？」
「あの、国語の小説。」
覚えていないかもしれない。急にこんなことを言うのは変だ。でも、そこから
話をするしかなかった。僕は必死だつた。だから、
「覚えてるよ。」
シンタがそう言つてくれたときは驚いた。それから、こう続けたときも。
「僕が嫌いつて言つたとき、シユンタが傷ついたのもわかつた。」
気づいてたんだ。謝ろうとした僕より先に、シンタが「ごめん。」と言つた。
「僕たち、あれからちよつとおかしいよな。ちよつとつていうより、だいたい。」
「うん。なんか。」
「つまらないことばかり話してさ。」
「本当にそうだね。」
シンタと僕が久しぶりに話をしているのを、クラスメイトたちが見ているのが
わかつた。
④でも僕は気にしなかつた。
「僕、シンタと違うところを発見するのが怖かつたんだ。」
シンタも、気にしていなかつた。
「僕も!!」
思つたより、大きな声が出たのだから。シンタは照れくさそうに笑つた。
「またシユンタを傷つけるのも怖かつたしさ。」
シンタのその笑顔が、僕は好きだつた。大好きだつた。
「傷つかないよ。」
「え？」
「僕の好きなものをシンタが嫌いでも、僕は傷つかないよ。あ、ううん、傷つくか
もしれないけど、でも、じゃあ、⑤だからこそ話そうよ。どうして好きなのか、ど
うして嫌いなのか。」
シンタはまづ僕を見た。僕もシンタをまづ僕を見た。僕たちはそつくり
だつた。
「うん。話そう。」
そつくりだけど、全然違う人間なのだつた。
「話そう。たくさん。」
僕たちはそれから、前にもましておしゃべりになつた。
(西加奈子「シンシユ」より)

四 次の問いに答えなさい。【知識及び技能 計二十二点】

(一) 漢字を次のように部分に分けたとき、■の部分は何と呼びますか。ア～エから一つずつ選び、記号で答えなさい。(知識及び技能 十点)

- ①  ②  ③  ④  ⑤ 
ア かんむり イ によろ ウ つくり エ たれ オ かまえ

(二) 次の漢字の部首名をひらがなで書きなさい。(知識及び技能 十二点)

- ① 休 ② 遠 ③ 論 ④ 慣 ⑤ 片 ⑥ 痛

五 次の問いに答えなさい。【知識及び技能 計十三点】

(一) 次の傍線部について、①～⑤の漢字の読みをひらがなで、⑥～⑩のカタカナを漢字で書きなさい。(知識及び技能 十点)

- ① 類似品が出回る ② 違和感 ③ 授業が終わる ④ 特徴のある声 ⑤ 魅力がある
⑥ ギョウに思う ⑦ 健康をイジする ⑧ ヒカクする ⑨ 雪がふる ⑩ セイフクを着る

(二) 次の漢字の画数を漢数字で書きなさい。(知識及び技能 三点)

- ① 区 ()画 ② 版 ()画 ③ 帳 ()画

三 次の「朝のリエー」野原はうたうについて次の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 計十八点】

カムチャツカの若者が
きりんの夢を見ているとき
メキシコの娘は
朝もやの中でバスを待つている
ニエーヨークの少女が
ほほえみながら寝がえりをうつとき
ローアの少年は
柱頭を染める朝陽にクインクする
この地球では
いつもうどこかで朝がはじまっている

②ほくら朝をリレーするのだ
経度から経度へと
そうしていわば交替で地球を守る
眠る前のひととき耳をすますと
どこか遠くで目覚時計のベルが鳴っている
それはあなたの送った朝を
誰かがしつかりと受けとめた証拠なのだ
谷川 俊太郎「朝のリエー」より

おう なつたぜ
おれは げんきだぜ
あまり ちかよるな
おれの こころも かまも
どきどきするほど
③ひかつてるぜ
おう あつぜ
おれは がんばるぜ
もえる ひをあびて
かまを ふりかざす すがた
わくわくするほど
きまつてるぜ
工藤 直子「野原はうたう」おれはかまきり」より

- (一) 「どこかで朝がはじまっている」とはほぼ同じ意味を表している一行を詩の中から書き抜きなさい。
(二) 「ほくら朝をリレーするのだ。」とありますが、作者は何と言ひ換えていますか。詩の中から八字で書き抜きなさい。
(三) 「朝のリエー」の詩に込められた作者の思いとして適切なものを、次のア～エから一つ選び、記号で答えなさい。
(四) 「おれはかまきり」の詩で、気持ちが高ぶっている程度を表す言葉を詩の中から一つ抜き出しなさい。
(五) 「ひかつてるぜ。」とありますが、何がひかっているのですか。詩の中の言葉を使って書きなさい。
(六) 「おれはかまきり」の詩には、「かまきりゆうじ」のどんな様子が描かれていますか。
- ア わたしたちはみな、気付かないところで他人に支えられて生きていますので、常に周りの人に感謝して生きるべきだ。
イ 地球は、一瞬も止まることなく、命を育んでおり、わたしたちはみな地球に守られて命をつないでいるのだ。
ウ この地球ではいつでもどこかで朝がはじまっていて、わたしたちは、まるで朝をリレーするようにしてつながっているのだ。
エ わたしたちが、無事に朝を迎えられることに感謝し、これからも地球全体の平和を守らなければならぬ。
- ア おれは、一ぱいで張り切っている様子。
イ 他の虫たちをこわがらせている様子。
ウ たくさんのえものをとる力強い様子。
エ かまの切れ味を試そうとする様子。

- (一) 「シンタに話そうと思つた。」とありますが、なぜですか。次から一つ選びなさい。(思考・判断・表現 四点)
ア シンタも「僕」と同じように、暗くて悲しい話がいとも好きだったから。
イ 暗くて悲しい小説を読んで、シンタが落ち込んでいるはずだと思つたから。
ウ シンタがなぜこの小説が好きではないのか、理由を教えてくださいなかつたから。
エ シンタもこの小説が好きはずなので、一人で話して共感したかつたから。
- (二) 「頭をがっんと殴られたような気がした。」とありますが、シンタの何という言葉を聞いたためですか。七字で書き抜きなさい。(思考・判断・表現 四点)
(三) 「僕はあたりまえのことばかりを話した。」とありますが、それはなぜですか。(思考・判断・表現 四点)
ア 当たり前の話題なら仲が悪くても話すことができたから。
イ シンタと感じが違ふかもしれない話題をさけたかつたから。
ウ シンタの好きな話題で、シンタと仲直りしようとしたから。
エ シンタを怒らせないような話題を選んで話そうとしたから。
- (四) 「でも、僕は気にしなかつた。」とありますが、なぜ気にしなかつたのですか。考えて書きなさい。(思考・判断・表現 四点)
(五) 「だからこそ話そうよ。」にこめられているシンタの気持ちについてまとめた次の文の() にあてはまる言葉を、二十字以内で書きなさい。(思考・判断・表現 四点)
- おつと話をして、() という気持ち。

二 次の「ダイコンは大きな根？」を読んで、次の問いに答えなさい。【思考・判断・表現 計十九点】

①私たちは、毎日いろいろな種類の野菜を食べています。野菜は植物ですから、根や葉、茎、花、実などの器官からできています。例えば、キャベツやレタスなら葉の部分を食べていますし、トマトやナスなら実の部分を食べています。

②それでは、私たちが普段食べている①ダイコンの白い部分はどの器官なのでしょう。漢字で「大根」と書くくらいですから、根のように思うかもしれませんが、そんなに単純ではありません。

③その疑問に答えるために、ダイコンの芽であるカイワレダイコンを見ながら考えてみます。カイワレダイコンは、双葉と根、その間に伸びた胚軸とよばれる茎から成り立っています。根の部分には、種から長く伸びた主根と、主根から生えている細いひげのような側根があります。

④これに対して、私たちが食べるダイコンをよく見てみると、下のほうに細かい側根が付いていたり、側根の付いていた跡に穴が空いていたりするのがわかります。ダイコンの下のほうは主根が太つてできているのです。いっぽう、ダイコンの上のほうを見ると、側根がなく、すべすべしています。この上の部分は、根ではなく胚軸が太つたものです。ダイコンの白い部分は、根と胚軸の二つの器官から成っているのです。

⑤この二つの器官は、じつは味も違っています。なぜ、違っているのでしょうか。

⑥胚軸の部分は水分が多く、甘みがあるのが特徴です。胚軸は、地下の根で吸収した水分を地上の葉などに送り、葉で作られた糖分などの栄養分を根に送る役割をしているからです。

⑦いっぽう、根の部分は辛いのが特徴です。⑧ダイコンは下に行くほど辛みが増していきます。ダイコンのいちばん上の部分と、いちばん下の部分を比較すると、下のほうが十倍も辛み成分が多いのです。ここには、植物の知恵ともいえる理由がかくされています。

⑧根には、葉で作られた栄養分が豊富に運ばれてきます。これは、いずれ花をさかせる時期に使う大切な栄養分なので、土の中の虫に食べられては困ります。そこで、虫の害から身を守るため、辛み成分をたくわえているのです。ダイコンの辛み成分は、普段は細胞の中にありますが、虫にかじられて細胞が破壊されると、化学反応を起こして、辛みを発揮するような仕組みになっています。そのため、たくさんの細胞が壊れるほど辛みが増すことになりました。

⑨これらの特徴を活用して調理すると、ダイコンのさまざまな味を引き出すことができます。例えば、大根下ろしを作るときに、辛いのが好きな人は下の部分が向いていますし、辛いのが苦手な人は上の部分を使うと辛みの少ない大根下ろしを作ることができます。また、ダイコンを力強く直線的に下ろすと、細胞が破壊されて、より辛みが増します。逆に、円をえがくようにやさしく下ろせば、破壊される細胞が少なくなり、辛みが抑えられるのです。

⑩このように、ダイコンの白い部分は異なる器官から成っていて、器官の働きによつて味も違うのです。普段何気なく食べているダイコンも、植物として観察してみると興味深い発見があります。他の野菜はどうでしょうか。いろいろと調べてみると、これまで気づかなかつた野菜の新しい魅力が見えてくるかもしれません。

(稲垣栄洋「ダイコンは大きな根？」より)

(一) ①「ダイコンの白い部分はどの器官なのでしょう。」とありますが、この答えとして最も適切なものを、次から一つ選びなさい。(思考・判断・表現 三点)

ア 根 イ 主根と側根 ウ 胚軸 エ 根と胚軸

(二) [] に入る、文と文をつなぐ言葉として適切なものを、次から一つ選びなさい。(思考・判断・表現 四点)

ア しかし イ 例えば ウ つまり エ ところで

(三) ⑧「ダイコンは下に行くほど辛みが増していきます。」とありますが、ダイコンが下に行くほど辛いのは、何のためですか。十五字以上二十字以内で書きなさい。(思考・判断・表現 四点)

(四) 次の段落は、文章中でどんな働きをしていますか。次から一つずつ選びなさい。(思考・判断・表現 四点) ※完答

①段落 () ⑤段落 () ⑧段落 ()

ア 二つ目の問いに対する答えの一部を示す働きをしている。
イ 本題に関連する話題を挙げることで、導入の働きをしている。
ウ これまでの答えをまとめ、筆者の考えを示す働きをしている。
エ 直前の段落内容に対して、疑問点を挙げる働きをしている。
オ 直前の段落内容を受け、新たな問いを示す働きをしている。

(五) 辛いのが苦手な人に大根下ろしを作るには、どうすればいいですか。文章中の言葉を使って二つ書きなさい。(思考・判断・表現 四点) ※完答